

令和 7 年度指定管理者導入施設に対する事業評価書

1 施設の概要

施 設 の 名 称	君津市木のふるさと文化センター	作成年月日	令和 8 年 5 月 1 3 日
所 在 地	君津市久留里市場 1 0 1 8	所 管 課	建設部 農林土木課
設 置 目 的	都市生活者が自然の中で森林体験交流に親しみ、自然や森林に対する理解を深めるとともに、地域の林業の活性化を図るため。		
利用対象者等	公の施設であり特に制限は設けていない。		

2 指定管理者の概要

所 在 地	東京都豊島区東池袋 1 丁目 4 4 番 3 号 池袋ISPタマビル 7 階		
名 称	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団		
代 表 者	代表理事 藤田 徹		
指 定 管 理 業 務 の 内 容	・使用の許可等に関すること。（交流センターの許可・不許可・許可の取り消し） ・使用料の徴収に関すること。 ・施設全般の管理運営に関すること。 （施設の開閉、建物内の清掃、周辺の手入れ、備品等の管理、点検及び軽修理等） ・施設及び附属設備の維持管理に関すること。 （警備業務、浄化槽維持管理業務、消防設備保守点検業務） ・施設の利用等の促進 ・利用者に対する施設及び道路及び周辺観光案内 （当該施設を運営するに当たって、指定管理業務以外の経費があれば記入してください。） ・土地賃借料 1, 1 6 7, 8 9 8 円 ・		
経 営 状 況	良好		
指 定 期 間	令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 3 1 日		
選 定 方 法	1. 公募 2. 限定公募（ 設立目的の限定 ・ 市内に事業所等を有すること ） 3. 非公募		

3 予算額等

単位 千円：人

	委 託 料		使 用 料 収 入		利用者数
	予算額	決算額	予算額	決算額	
令和6年度	5, 3 6 4	5, 3 6 4	5 8 5	6 4 8	1 2, 8 0 0
令和7年度	5, 3 6 4	5, 3 6 4	6 4 8	7 3 0	1 5, 1 8 1
令和8年度	5, 6 3 9		6 7 5		
(8年度)－(7年度)	2 7 5		2 7		
増 減 理 由	指定管理料の見直しを行ったため		使用増加を見込んだため		

4 評価項目

(1) サービス提供に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正・行っている B：要改善・行っていない	
ア	サービス提供のための適正な人員配置	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	利用者の意向に配慮した対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	利用時間等の遵守	☐ A ・ B	☐ A ・ B
エ	設備・備品の貸出し	☐ A ・ B	☐ A ・ B
オ	利用者等の安全確保	☐ A ・ B	☐ A ・ B
カ	利用承認、案内等の対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
キ	苦情等への対応と報告	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ク	緊急時の対応マニュアルの作成及び研修	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ケ	個人情報の保護	☐ A ・ B	☐ A ・ B
コ	地域、関係団体等との連絡調整	☐ A ・ B	☐ A ・ B
サ	自主事業などを積極的に行っている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
シ	指定管理者によるアンケートを行っている。	☐ A ・ B	
		アンケートを行っていない場合はその理由（指定管理者） （ ）	
		指定管理者（評価の実施 ☒ 有 ・ 無 ） （結果の掲示 ☒ 有 ・ 無 ） 所管課 （評価の実施 ☒ 有 ・ 無 ）	

改善を要する項目がある場合の具体的内容	
(指定管理者)	
(所管課)	
利用者等からサービス提供に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。	
(指定管理者) 意見や苦情は無かった。 なお、研修室は工作に使い勝手が良いので継続して利用したい要望が多くあった。	
(所管課) 指定管理者からの報告により把握している。	

(2) 施設等の管理に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正 B：要改善	
ア	施設の保守管理	☐ A · B	☐ A · B
イ	設備機器等の安全確認	☐ A · B	☐ A · B
ウ	備品の管理	☐ A · B	☐ A · B
エ	清掃・警備・衛生管理	☐ A · B	☐ A · B
オ	指定管理者が行う修繕	☐ A · B	☐ A · B
カ	省エネ、省資源等の環境への配慮	☐ A · B	☐ A · B
キ	施設等の管理記録	☐ A · B	☐ A · B
改善を要する項目がある場合の具体的内容			

(指定管理者)
(所管課)
利用者等から施設等の管理に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。
(指定管理者) 意見や苦情は無かった。
(所管課) 意見や苦情は無かった。

(3) 総合的な評価

		指定管理者	所 管 課
		A：行われている・努力している B：行われていない・努力していない	
ア	協定書や事業計画書の内容に沿った管理運営が行われている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	管理経費の縮減や利用者の増加のための努力をしている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	毎月の業務報告及び年度の事業報告が、適正に行われている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
改善すべき点又は特に評価すべき点がある場合は、その内容等を記入してください。			
(指定管理者) 評価する点： ・ トイレの照明灯・換気扇は、来客が少ない朝11時前と午後3時過ぎからは客に点滅・運転/停止をしてもらうようにし、電気料金を少しではあるが削減することができた。 ・ 利用者を市内・市外から増やすのと、リピーターの増加も前年度以上にできた。 ・ 帰館時の見回りを厳重にして、無事故で管理を終えることができた。			

(所管課)

指定管理者の取り組みにより、工夫してコストの削減に努めていること、再訪者（リピーター）を獲得したことと、事故なく管理を行ったことが評価できる。

5 事業報告書の内容についての検証

ア	事業報告書の検証（承認）	A. 施設等へ出向いて行った B. 書類上だけで行った
	施設等へ出向いて行った場合は、行った日時と人数 書類上だけで行った場合は、その理由（施設等へ出向いて状況を把握する必要が無い理由）	提出された書類と随時の報告で確認を行っているため。
イ	事業報告書の内容	A. 問題点があった B. 問題点はなかった
	問題点があった場合は、その内容	

6 臨時の立入調査、指導等について

ア	令和7年度中に行った臨時の立入調査、指導等	A. 臨時の立入調査、指導等を行った B. 臨時の立入調査、指導等を行っていない
	臨時の立入調査、指導等を行った場合は、その内容 行わなかった場合は、その理由（必ず記入してください）	特に問題がなかったため。
イ	令和7年度中に行った業務改善勧告等	A. 業務改善勧告等を行った B. 業務改善勧告等を行わなかった
	業務改善勧告等を行った場合は、その内容	

7 今後の取組方針等

施設の管理・運営に当たっての今後の取組方針等について記入してください。
また、事務に当たっての検討事項や提案事項を記入してください。
(必ず記入してください)

(指定管理者)
令和7年度で指定管理業務を終了。

(所管課)
令和7年度も前年度以上に利用者数が増えている。
今後も体験研修室等の利用者数の向上により、都市生活者が自然の中で森林に親しみ、
理解を深められるよう施設の運営を図る。

事務面では遺漏なく事務を行うよう努める。